漢方治療エビデンスレポート 日本東洋医学会 EBM 委員会エビデンスレポートタスクフォース

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

18. 症状および徴候

汝献

Nishida S, Eguchi E, Ohira T, et al. Effects of a traditional herbal medicine on peripheral blood flow in women experiencing peripheral coldness: a randomized controlled trial. *BMC Complementary Alternative Medicine* 2015; 15: 105. CENTRAL ID: CN-01109660, CN-01075881, Pubmed ID: 25886635

1. 目的

女性の冷えに対する当帰四逆加呉茱萸生姜湯の臨床効果について検討すること

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

循環器、がん予防施設外来患者

4. 参加者

Web site 他で公募した四肢末梢に冷えを有する 58 名の女性 (23-79 歳)

5. 介入

Arm 1: ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒投与 (7.5g/日、8週間) 28名 Arm 2: 非投与群 30名

6. 主なアウトカム評価項目

Cold bathing test 前、1 および 10 分後の四肢末梢皮膚温度および血流量による評価

7. 主な結果

当帰四逆加呉茱萸生姜湯投与群は非投与群に比べて女性の四肢末梢の冷えを緩和した。Cold bathing test において、四肢末梢の表面温度の回復については当帰四逆加呉茱萸生姜湯投与群と非投与群に差がなかったが、血流値の回復率は当帰四逆加呉茱萸生姜湯投与群は非投与群に比べて有意 (P<0.007) に高かった。

8. 結論

当帰四逆加呉茱萸生姜湯は女性の四肢末梢の血流改善により冷えを緩和する可能性が示唆された。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

なし

11. Abstractor のコメント

本研究は、条文に効果が明記され、古くから強い冷えに用いられてきた漢方である当帰四逆加呉茱萸生姜湯の効果を Cold bathing test の実施により裏付けたものであり、エビデンスの構築に大きな意義がある。願わくは、対象者の冷えの感覚をスコアリングし、四肢表面の温度や血流の回復と冷えの感覚の減退の関係性にも踏み込んでいただきたかった。多少困難さが伴うが、同じ評価方法での偽薬群とのダブルブラインド RCT 研究を期待したい。

12. Abstractor and date

後山尚久 2018.10.1